

スポーツ かわさき

No. 45



= 目 次 =

- 平成9年度事業計画・収支予算ほか ②
- 体協事務局新スタッフ紹介ほか ③
- 「ゆめ国体」川崎開催種目の紹介 ④
- いま、市立川崎高校の運動部は… ⑤
- 笹川裕太君（京町中）新弟子入り ⑥
- 本年度選手強化育成事業 ⑦
- 国体実行委員会だより ⑧
- 軽やかなステップにのせて(ダンス協会) ⑨
- 第11回市民マラソン大会 ⑩
- 市民大会からの報告 ⑪
- 賛助会員募集 ⑫

財団法人 川崎市体育協会

生涯スポーツ・競技スポーツの推進をめざして

平成9年度体育協会事業計画・収支予算決まる

平成9年3月14日、川崎市教育文化会館において平成8年度の体育協会理事会・評議員会が開催され、平成9年度事業計画案、収支予算案及び平成9・10年度役員選任などについて審議が行われるとともに、平成8年度生涯スポーツ指導者講習会などについての報告もあり、いずれも原案どおり承認され、可決されました。

評議員会の冒頭、高雲会長は、『体育協会の8年度事業も皆様方の熱心な地域活動に支えられ計画通り終了できる見通しとなりました。』

本日の議案は、平成9年度の事業計画・収支予算案の審議と、第3期役員の改選について理事会へ意向を反映して頂きたい。また、昨年4月に開催致しました大相撲川崎場所を9年度も開催したいと存じます。かながわ・ゆめ国体開催前年度を迎え、加盟各団体の皆様には例年になく多忙な9年度であることは、十分承知致しておりますが、市民の皆様のご希望にお応えするとともに、本協会のおかれている厳しい財政状況をクリアするため、収入を増やさないと本協会が回転しないと思います。

大相撲巡業の2年連続開催については、大変大きなリスクを伴うと聞いておりますが、市からも昨年以上のご支援を頂けることになりましたので、本協会の皆様方の全面的なご協力を頂き、所期の目的を達成させて頂きたいと存じます。

いつも申し上げておりますが、何かと暗いニュースの続くなか、スポーツ・文化の振興によって地域の皆様に活力をお持ち頂けるよう、本協会一丸となって努力したいと思っております』との趣旨で、厳しい財政状況における本協会関係者への協力を強調されました。

主な審議事項は次のとおりでした。

第1号議案 平成9年度事業計画案について

スポーツ教室等の開催14事業、スポーツ活動普及事業11事業、スポーツ情報の提供、指導者育成、スポーツ団体の育成・指導、対外競技派遣事業3事業、選手強化育成事業及び功績表彰の実施などについて審議するとともに、「生涯スポーツ・競



挨拶する高雲会長

技スポーツの推進を目指して」という平成9年度体育協会活動方針を審議し、承認された。

第2号議案 平成9年度収支予算案について
原案どおり承認された。

第3号議案 平成9・10年度役員選任について
各競技種目団体から推薦のあった候補者について慎重に審議し、次ページの通りとなりました。

第4号議案 新規加盟に伴うアマチュアダンス協会評議員の選出について

平成9年度4月1日付け加盟承認のアマチュアダンス協会からの評議員候補として、同協会会長の山崎勝雄氏が推薦され、承認された。

第5号議案 大相撲川崎場所夏巡業について

次に報告事項として以下の3件があり、いずれも承認されました。

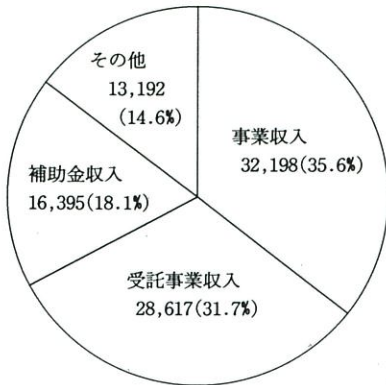
- 1 生涯スポーツ指導者講習会について
- 2 賛助会費納入金額・名簿について
- 3 指導者海外派遣研修について

また、依頼事項として、平成8年度各種表彰・事業報告書・収支決算書及び平成9年度事業計画書・収支予算書などについて期限内に必要書類を提出するよう依頼がありました。

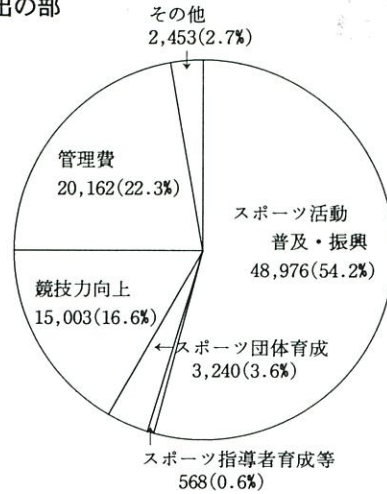
最後に第53回国体秋季大会デモンストラーション及び体育協会50周年記念分科会について提案がありました。

〔平成9年度収支予算概要〕

収入の部



支出の部



平成9・10年度 川崎市体育協会役員

会長	高 雲 和 也	商工会議所会頭
副会長	谷 口 恭 男	学識経験者
同	日野原 守	スポーツ少年団本部長
同	柳 川 三 五	川崎信用金庫理事長
常務理事	作 間 牧 夫	学識経験者
理 事	川 島 哲 男	野球協会
同	梅 澤 喜 由	バレーボール協会
同	岡 崎 彦 雄	バスケットボール協会
同	引 田 満 男	ソフトテニス協会
同	車 耕 作	柔道協会
同	左 澤 重 明	山岳協会
同	古 川 幸 一	スキー協会
同	吉 岡 幹 雄	サッカー協会
同	野 口 始 男	ハンドボール協会
同	野 崎 房 江	なぎなた連盟
同	斎 藤 義 晴	ボウリング協会
同	武 田 辰次郎	ゲートボール連合
同	大 谷 金 一	学識経験者
同	永 井 日出男	学識経験者
同	永 田 忠 男	市教育委員会
監 事	狩 屋 一 夫	卓球協会
同	鹿 川 隆	市教育委員会

体協の新しいスタッフです

(財)川崎市体育協会事務局のスタッフが平成9年5月1日から新しい体制でスタートしました。各種目協会・連盟ならびに賛助会員の皆様には「かながわ・ゆめ国体」をはじめ、何かとご負担をおかけ致しますが、事務局も頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



(写真左から)
 <事務局長>
 小野 晃
 <職員>
 谷合 桂
 小林宏子
 <常務理事>
 作間牧夫

行政機構改革

4月からの市の行政機構改革に伴い、川崎市教育委員会のうち、体協関係の部課名が変わりました。

- ◎社会教育部が生涯学習部に一。
- ◎スポーツ課の企画係が生涯スポーツ係に一。
- ◎スポーツ課の振興係が競技スポーツ係に一。

シリーズ①

53国体「神奈川・ゆめ国体」川崎開催種目の紹介③

平成10年の神奈川県国民大会競技中、川崎市での開催が決定している5つの競技種目のうち、本号では川崎区にある「川崎グランドボウル」で行われるボウリング競技成年男女、および少年男女の状況と、川崎ボウリング協会の活動状況について紹介します。

川崎市におけるボウリングは歴史的にも古く、レクリエーション、またスポーツとして、全国にも屈指の隆昌地であり、過去、プロ・アマ共に優秀な選手を輩出し、全国大会の優勝経験も数多くあります。一方ではまた社会福祉に協力する大会も永年続けております。そうした中、ボウリングをスポーツとしてだけでなく、生涯スポーツとして市民の健康に貢献出来るようにしたいと、1987年、市内アマチュア競技団体、全日本ボウリング協会（JBC）・日本ボウラーズ連盟（NBF）全国実業団ボウリング連盟（ABBF）が大団結し、ボウリング場協会の助力もいただいて川崎市ボウリング協会が設立され、同年に川崎市体育協会に加盟しました。

初代会長に田中和徳（現衆議院議員）理事長に伊藤梅吉が就任し、主旨ののっとって着実に発展をとげて来ました。また、組織づくり、運営方法に特色をもっているため、川崎市ボウリング協会の今後には、全国の各種団体から注目が集まっています。



活動は、7月に市制記念、11月に市長杯、2月に全町内対抗の大会を開催しております。11月の市長杯はチャリティー大会として、毎年、川崎市民生局へ社会福祉への願いをこめて浄財を贈呈しております。この大会も回を重ねること24回を数えています。



この他に、ジュニアへのスポーツ普及・振興を目的に、ジュニア教室・ジュニア大会を、夏休み期間中、市内の小学生から高校生までを対象に行っております。また、競技力向上のため、一般・ジュニアの強化練習を行い、昨年は協会所属の選手が、国体選手に選ばれて活躍をしました。



現在、53国体に向け、多数の選手を派遣して優秀な成績を上げるよう努力し、国体の成功へ微力ながら貢献出来るよう準備を進めております。

また、文部大臣杯争奪全日本ボウリング選手権大会・全日本選手権大会をはじめ、数多く優勝を果たしております。

現在の会員登録数は三団体の会員と、神奈川県ボウリング場協会川崎支部加盟センターの会員で、総会員数は740名となっています。

* シリーズ② *

いま、市立川崎高校の運動部は

市立川崎高校の運動部は、男子10団体、女子11団体があり、放課後の練習を中心に、早朝練習や休日の練習・試合を通して少しでも良い結果を出そうと部員たちは頑張っています。

市立高校の中で一番広いグラウンド、バレーボールコートが4面取れる体育館と設備は整っていますが、生徒の部活離れがあり各部とも人数確保に苦労しています。しかし、熱心に指導している顧問のもと部員たちは生き生きと活動しています。

学校のプロフィール

所在地 川崎区中島3-3-1

学校長 国吉 卓（神奈川県高等学校体育連盟
バドミントン副部長）

生徒数 全日制

生活科学科 114名

福祉科 39名

普通科 567名

定時制 137名（5月現在）

少人数でも頑張る運動部

陸上競技部は顧問の大日方雄三先生、コーチの梶裕之先生が指導しています。昨年度、神奈川県新人大会やり投げ9位、そして今年度は、全国高等学校総合体育大会神奈川県予選において、やり投げ8位入賞と関東大会に手の届く力をつけてきました。

野球部は部長・野田克之、副部長・高柴淳義、監督・福田茂という3人の高校野球経験者の先生が揃っています。毎日の練習だけではなく、年間70を越える練習試合を行うなど一所懸命に活動をしています。平成7年度春季大会川崎地区予選では、9人という部員数でブロック全勝を果たし、16年ぶりに県大会に出場をしました。

ダンス部は宮内由美先生、細野健吾先生指導のもと着実に力をつけ、平成8年度神奈川県青少年



舞踏発表会において館長賞を受賞しました。

そのほか、グラウンドでは女子サッカー部とハンドボール部が活動しています。体育館ではバスケットボール部をはじめ女子バレーボール部、バドミントン部などが練習に励んでいます。



運動部顧問は、横の連携を大切に、種目は違ってもよい練習方法があるとお互いにアドバイスなど協力体制を取っています。

また定時制では、柔道部、バドミントン部が川崎地区大会で3位になるなど、各部とも定通大会での優勝を目指して頑張っています。

笹川祐太君 高砂部屋へ入門

平成9年3月 大阪場所で初土俵

川崎区浅田町在住で、ことし3月に市立京町中学校を卒業した笹川祐太君（昭和57年1月27日生、満15才）は、身長183cm、体重140kg。中学2年生の時に同校相撲部に入部以来めきめき腕を上げ、3年生になるや川崎市中学校総合体育大会で優勝。恵まれた体格と素質を生かして好成績を挙げるその姿は角界の注目を受けるようになりました。

そして遂に今年2月7日、大相撲は高砂部屋への入門を果たしました。そして3月に開かれた大相撲大阪場所で初土俵。将来を期待される新弟子となりました。

ことし3月19日、笹川君を励ます会が関係者200名の出席のもと、高橋市長を迎えニューハットヤで盛大に開催されました。角界からの出席者は高砂親方・小錦関・水戸泉関でした。

笹川君は皆様の励ましを受け、期待に添うよう一所懸命に精進を重ね立派な関取となるよう、決意と誓いを述べました。皆様も是非応援をしてあげてください。



大相撲川崎場所 藤島親方(元隆三杉関)が 担当者として開催!

右欄に記載の通り、昨年春の巡業に引続き、本年夏巡業、川崎場所の開催が決定しました。

本川崎場所の開催担当者藤島親方は、知る人ぞ知る、元小結の隆三杉関。彼は川崎区大島町の出身。本名は金尾 隆（36才）。平成7年度の

川崎市スポーツ賞を受賞しています。渡田中学校を卒業後角界入りし、初土俵は昭和51年3月。十両昇進が56年1月場所、入幕が同年7月場所と早い方でした。新三役になった場所は右足首を痛めて負け越してしまいましたが、突き、押し、のど輪攻めが得意。美声の持ち主でもあり、力士歌合戦では横綱級。



大相撲川崎場所

川崎市とどろきアリーナ

7月30日(水)

開場8時 打ち出し(雑行)15時

火花を散らすふかり合ひ！感涙の寄り身！
華やかな横綱土俵人など大相撲は日本人の心の故郷。
その人気はますます高まりつつあります。
大相撲が川崎にやってくる！

7月30日(水)「大相撲川崎場所」が全国有数の規模と施設を誇る川崎市とどろきアリーナで開催されます。
吊り屋根・LED照明を設置して、用輪に国技館を再現しました。本場所ならではの
空響(カサ)による観戦を
「大相撲川崎場所」で十分お楽しみください。

大相撲川崎場所事務局

主催 笹川祐太君、日本相撲協会 編纂 笹川祐太君、川崎市体育協会
協賛 川崎市、川崎市教育委員会、川崎市生活文化課、川崎市市民生活文化委員会、川崎市労働組合連合会、川崎商工会議所、川崎信用金庫
協賛 藤島親方
協賛 藤島親方

協賛 JINOMOTO. SUNTORY 株式会社 マチダ 株式会社 紀文食品 株式会社 ジェーレピー

今年度の強化育成事業

今年も体育協会では、国体神奈川大会に向けての選手強化育成事業を行います。「重点強化種目」として指定されたのは昨年同様8種目です。

各種目とも実践練習が中心になってきていることから、強化事業が次の段階へ進んでいることがわかります。事業の成果を見るにつけ、このような事業は国体を控えていないときでも、底辺の拡大や市民の生涯スポーツへの援助として継続していけたら、と思います。

重点強化種目

1. 野球
 - ・基礎体力の養成と試合練習を中心にした一般選手強化と審判養成。
2. バレーボール
 - ・全国レベルの出場を目指す一般と高校生選手の強化。
 - ・人材育成を目指す指導者と審判の養成。
3. バasketボール
 - ・基礎と集団技術中心にジュニア選手の強化。
 - ・指導者の育成と審判の養成。
4. 卓球
 - ・国体指定選手を重点に実践練習を主とした選手強化。
5. テニス
 - ・交流試合を中心とするジュニア選手の強化。
 - ・審判の育成。



6. ハンドボール
 - ・全国大会を視野に入れたジュニア育成。
7. ボウリング
 - ・国体に向けての一般選手の強化。

8. サッカー
 - ・実戦練習中心のジュニア選手の育成と強化。
 - ・一般選手強化と審判養成。
 - ・少年期の指導法を中心に指導者の育成。

強化種目

- ◎陸上競技
 - 小学生対象のジュニア育成。
- ◎ソフトテニス
 - 中学生を対象としたジュニア育成。
- ◎柔道
 - ジュニア選手の育成と審判養成。
- ◎弓道
 - 技術中心のジュニア及び一般選手の強化。
- ◎相撲
 - 基本と応用中心のジュニア選手の強化。
- ◎水泳
 - 実戦と講習両面からのジュニア選手強化。
- ◎ラグビーフットボール
 - 実戦練習を通じてのジュニア選手の育成。

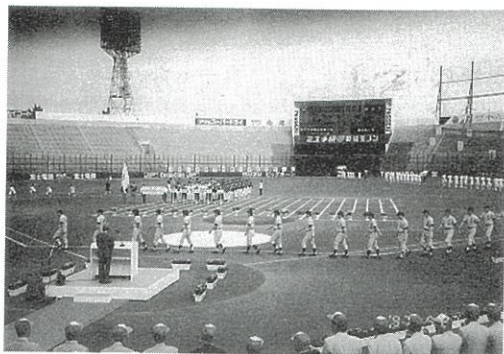


- ◎体操
 - 競技力向上を目指したジュニア選手の育成。
- ◎なぎなた
 - ジュニア選手と一般選手の強化。
 - 実務研修を中心とする競技役員養成。
- ◎少林寺拳法
 - 実戦での応用練習中心の一般選手強化。
 - ジュニア選手及び指導者の育成。
- ◎ソフトボール
 - 試合中心のジュニア及び一般選手強化。
 - ゲームを通じての審判員の養成。
- ◎クレー射撃
 - メンタルな面も重視した一般選手の強化と指導者の育成。



第53回 国民体育大会
かながわ・ゆめ国体

“おお汗こ汗”



本大会へ向けてリハーサル大会スタート 第19回東日本軟式野球大会開かれる

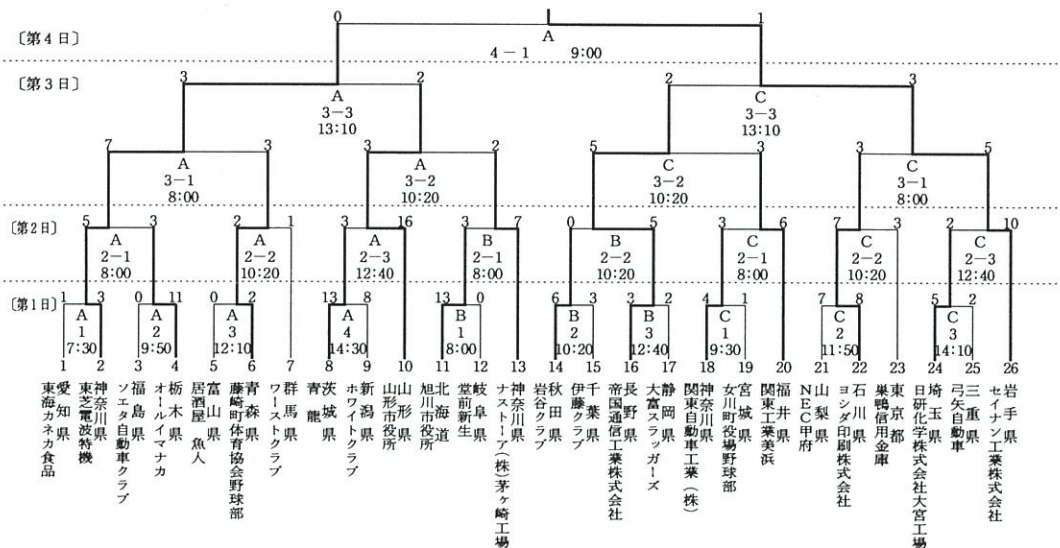
第53回国民体育大会「かながわ・ゆめ国体」にむけて、その準備もいよいよ最終段階に入ってきました。国民体育大会室のスタッフも5月1日の人事異動で、室長以下25名体制のフルメンバーとなり、川崎市が主催する競技会の運営にあたる「川崎市実施本部」も4月1日に設置されました。さらには、市民総参加で国体を盛り上げる協力体制として、7区に「各区おお汗こ汗推進協議会」が組織されております。このような状況のなかで、各競技会の運営能力の向上をめざすリハーサル大会のトップを切って、軟式野球競技が開催されました。

第53回国民体育大会軟式野球競技リハーサル大会として、第19回東日本軟式野球大会は、1部が川崎球場・等々力野球場・横須賀スタジアム、2部が茅ヶ崎公園野球場・藤沢市八部公園野球場において、5月24日（土）から27日（火）まで、東日本各県代表の52チームが参加して4日間にわた

る熱戦が展開されました。

大会の一つの華である開会式は、それぞれの球場で行われましたが、川崎市では試合に先だつ23日午後4時から、川崎・等々力両球場で試合を行う17チームが参加して華々しく開催されました。開会式は市民参加型の式典を採用。吹奏楽隊には、富士通川崎吹奏楽団・NKK吹奏楽部、合唱隊は市立東門前小学校PTAコーラス・登戸混声合唱団・市立向小学校PTAコーラス・市立旭町小学校PTAコーラスの総勢160人の音楽隊と川崎市家庭婦人バレーボール連盟、川崎市立商業高校女生徒、川崎信用金庫女子職員の協力のもとで、360人の選手団の堂々の入場から地元神奈川県代表の東芝電波特機・柴崎主将の選手宣誓まで、充実感あふれる式典が展開されました。

明けて24日の競技第1日目からは、各球場とも熱戦が展開されましたが、残念なことに、初日の第一試合が終った頃から降雨に見舞われ、第二試



合は中断・再開がくり返されながらの雨中戦となりましたが、ますます激しさを増した風雨で、グラウンドコンディションが最悪となり、試合続行不可能と判断、等々力野球場では午後2時、川崎球場では午後3時に中止を決定、翌日への継続試合となりました。第2日目からは、一転して好天に恵まれて、前日の残り試合と当日の予定全試合を行い、川崎球場では最終試合がナイターとなるなか、日程を消化することができました。

第3日目は、川崎球場と横須賀スタジアムの二会場で、準々決勝、準決勝戦が行われ、最終日の27日は午前9時から1部決勝戦が川崎球場で、地元川崎市の東芝電波特機と岩手県代表セイナン工業の間で行われました。大会屈指の好投手を擁する両チーム、1点を争う熱戦となり、スタンドで声援を送る応援団にも熱が入る。結局、試合は1点を先行した岩手県が、そのまま逃げきり初優勝。惜しくも敗れた神奈川県は準優勝で涙をのむ結果に終わりました。

試合終了後、ただちに閉会式に移り、優勝の岩手県チームに優勝旗とメダルが、神奈川県チームには準優勝メダルが授与されたあと、NKK吹奏楽部の「君が代」「若い力」が吹奏されるなか「国旗」「大会旗」等が降納され、大会5日間の幕を閉じました。



いよいよ本番の国体は来年に迫ってきました。今回のリハーサルで得た競技会運営の経験を生かして、「かながわ・ゆめ国体」の成功にむけて、スタッフ一同全力投球で臨む決意をあらたにしました。

終りになりましたが、今大会で「市民協力員」として、連日朝早くから多くの協力をいただきました川崎市体育指導委員の皆さん、川崎市家庭婦人バレーボール連盟の皆さん、また川崎市家庭婦人卓球連盟のみなさんに感謝とお礼を申し上げる次第です。

軽やかなステップにのせて 体協に新しい風を

新規加盟のダンス協会

この度、私達アマチュアダンス協会は、平成9年4月1日付けをもって(財)川崎市体育協会に加盟することが出来ました。これもひとえに市民の皆様や各界のご支援の賜と感謝いたしております。

他のスポーツ団体のお仲間入りが出来ますことを幸せに存じ、協会役員一同気持ちを新たにスポーツダンスの活動に尽力する決意です。他のスポーツ団体の皆さまにもどうぞよろしくお願い致します。

今年度7月27日には、教育委員会並びに(財)川崎市体育協会主催による、「'97川崎市市制記念市民スポーツダンス競技大会」を幸スポーツセンターにおいて開催いたします。今は、その準備に役員一同力を合わせております。当日に向けて、いろいろな角度から準備のあり方を見直ししてみたり、議論をしている日々です。大勢の皆さま方の参加を期待しています。

「軽やかなステップにのせて体協に新しい風を」このキャッチフレーズで努力いたす所存です。皆様方のご支援を重ねてお願いいたします。



掲載いたしました写真は平成8年10月27日「とどろきアリーナ」で行った市民スポーツダンスフェスティバルのパートナー戦の競技風景です。
(川崎市アマチュアダンス協会渉外部 馬場美智子)

第11回市民マラソン大会終わる

今週もリバーサイドコースでさわやかに！

第12回市民マラソン大会は11月16日

新設された多摩川マラソンコースで3月9日(日)に第11回市民マラソン大会が開催されました。

午前9時40分、ハーフマラソンに775人が、9時55分、10キロには1,720人が、高橋市長のスタートの合図で新春の多摩川リバーサイドコースを踏みしめんと、等々力陸上競技場を飛び出していきました。

第44号でもご紹介しましたように、このマラソンコースの路面は幅7メートルにわたって真砂土や山砂などのソイルとセメント系土質改良剤を混ぜ合わせた舗装剤を使用していて、ランニング時の膝への負担を軽減する構造となっています。



実際に走った参加者の一人は、「今までのコースに比べ、多摩川が身近に感じられる。周辺は若草も萌え始め、ところどころに花も見える。多摩川は下流までが一望でき、走っていて爽やかな気分になる。そのせいか、あっといふまに折り返し地点まで来てしまった感じであった。

コース自体は今までの道路に比べて柔らかめのせいか、脚の蹴り出しに対する反応がやや鈍いかな、という感じもした。しかし、市民が楽しみながら走ることを考えれば、周囲の自然とも調和したよいコースだといえるだろう。ゴールした後の一杯のビールはとても旨かった」と話してくれました。

さて、第11回大会に出場し頑張った方は勿論のこと、惜しくも出場できなかった方も、来る11月16日(日)に行われる第12回市民マラソン大会で

このリバーサイドコースを爽やかに走ってみてください。

主な記録は次のとおりです。

◎ハーフの部 35歳以下の男子

- 1 石井 徹治(川崎市役所) 1時間11分18秒
- 2 深谷 昌昭(生田東高教員) 1時間14分50秒

◎ハーフの部 36歳以上49歳までの男子

- 1 横尾 和夫(ハートブレイク) 1時間13分21秒
- 2 浦木 靖司(富士通川崎FC) 1時間13分24秒

◎ハーフの部 50歳以上の男子

- 1 荒木 和男(柿生クラブ) 1時間18分58秒
- 2 中釜忠四郎(月例川崎) 1時間21分25秒

◎ハーフの部 女子

- 1 酒井 和美(リボンFRC) 1時間35分34秒
- 2 行場さえ子 —— 1時間35分41秒

◎10キロの部 35歳以下の男子

- 1 田中 浩二(東芝小向) 32分05秒
- 2 篠原 聡(東大クラブ) 33分18秒

◎10キロの部 35歳以下の女子

- 1 篠原加津美 —— 41分07秒
- 2 武内ゆう子(レヴァン) 41分20秒

◎10キロの部 36歳以上49歳までの男子

- 1 松本 光史(旭化成川崎) 32分59秒
- 2 室山 繁樹(水野製作所) 34分57秒

◎10キロの部 36歳以上49歳までの女子

- 1 竹之内明子(町田いだ天クラブ) 38分06秒
- 2 山口美津子(多摩川クラブ) 42分50秒

◎10キロの部 50歳以上の男子

- 1 西村 公夫(日本乳化剤JC) 35分47秒
- 2 松本 芳明(川崎ロード) 37分31秒

◎10キロの部 50歳以上の女子

- 1 石川美恵子(多摩川クラブ) 42分05秒
- 2 中川 京子 —— 43分32秒

◎10キロの部 高校生の男子

- 1 大嶋 大輔(橘高校陸上部) 32分45秒
- 2 佐藤 杏輔(法政二高) 33分20秒

◎10キロの部 高校生の女子

- 1 佐藤 可菜(多摩高校) 42分22秒
- 2 斉藤千鶴子(百合丘高校) 42分43秒

加盟各種目団体からの報告

市体育協会加盟の各種目団体では、春季市民体育大会・市制記念体育大会・秋季市民体育大会の3大会ほか、各種行事を実施していますが、それらの報告の中からいくつかを拾って見ました。

○ スキー

平成8年度川崎市民親子白銀のつどい

平成9年3月27日～30日

長野県茅野市車山高原スキー場

参加者 136人

○ 山 岳

春の市民ハイキング「石老山」

平成9年3月12日

石老山(石老山入口～鼠坂)

参加者 36人

○ 卓 球

平成8年度川崎市長杯団体対抗卓球大会

兼川崎卓球選手権大会団体の部

平成9年3月9日 とどろきアリーナ

一般男子

優勝 信号器材 準優勝 アゼリアA

一般女子

優勝 アゼリア 準優勝 中学選抜

中学男子

優勝 西中原中学A 準優勝 塚越中学A

中学女子

優勝 南加瀬中学A 準優勝 塚越中学A

高校男子

優勝 高津高校A 準優勝 橘高校A

高校女子

優勝 大西学園B 準優勝 大西学園A

○ スケート

川崎市長杯スケート大会

平成9年度3月16日～4月3日

神奈川スケートリンク

優勝 荒鷲 準優勝 NEC-A

○ 体 操

川崎市民春季体操競技大会

平成9年4月27日 川崎市体育館

中学男子団体総合

優勝 有馬中学A 準優勝 御幸中学A

中学女子団体総合

優勝 宮前平中学A 準優勝 有馬中学A

中学男子個人総合

優勝 引田博之(御幸3学)

準優勝 泉 光二(有馬3年)

中学女子個人総合

優勝 橋本真美(宮前平3年)

準優勝 壱岐小夜子(宮前平2年)

高校男子団体総合

優勝 多摩高校 準優勝 法政第二高校A

高校女子団体総合

優勝 多摩高校A 準優勝 多摩高校B

高校男子個人総合

優勝 田村直敏(法政二3年)

準優勝 越智崇全(多摩3年)

一般男子個人総合

優勝 津堅 修 優勝 野沢 周

○ バドミントン

春季市民バドミントン大会

平成9年5月18日 川崎市体育館

一般男子

優勝 RITS-A 準優勝 富士通

一般女子

優勝 旭化成 準優勝 サンクラブ

＝第48回神奈川県総合体育大会始まる＝

県内の37市町村対抗の県総合体育大会が次のとおり16競技で行われます。

種 目 別	期 日	会 場
ス キ ー 競 技	2/28～3/2	マウンテンパーク津南カガノスキー場
ソ フ ト ボ ー ル 競 技	8/10・17	綾瀬市本蓼川野球場ほか
ソ フ ト テ ニ ス 協 議	8/17	平塚市田村庭球場
水 泳 競 技	8/17	県立体育センター
陸 上 競 技	9/28	県立体育センター陸上競技場
バレーボール競技男子	9/14	座間市立市民体育館
バレーボール競技女子	9/14	南足柄市体育センター
軟 式 野 球 競 技	9/21・28	厚木市玉川球場ほか
サ ッ カ ー 協 議	9/21	県立体育センターほか
卓 球 競 技	9/28	茅ヶ崎市総合体育館
バスケットボール競技	9/21・28	横須賀市西部体育館ほか
柔 道 競 技	9/28	県立武道館
剣 道 競 技	9/28	県立武道館
弓 道 競 技	9/28	厚木市荻野運動公園弓道場
バドミントン競技	9/21	大和スポーツセンター
ク レ ー 射 撃	9/21	県立伊勢原射撃場

(財)川崎市体育協会

ただいま賛助会員募集中!

あなたのお力をお貸し下さい

当協会では、市民の皆様が明るく健康で、活力あふれる生活を送るための基盤ともなる、スポーツ活動を支援しております。

具体的には、誰もが気軽に参加できる各種スポーツ教室の開催や、地域・職場でのスポーツ指導者育成のお手伝い。また、健康のためのスポーツ指導。そして更には、来年、神奈川で開催される国民体育大会に向けての、競技力の向上に関する諸事業など、一層それらの充実を図って行く考えであります。

賛助会員のご支援が鍵

当協会がこれらの事業を展開して行くためには、賛助会員の皆様からのご支援が欠くことのできない財源となっております。このことをご理解頂き、この際あなたも「川崎市体育協会賛助会員」となって頂き、市民スポーツの発展にご協力を下さるようお願いをいたします。

会費は、個人会員年額1口2千円で1口以上
団体会員は年額1万円で1口以上となっております。

〒210川崎市幸区戸手本町1-11-3

川崎市幸スポーツセンター内 川崎市体育協会
電話044-556-5511までお気軽にお電話の上
お申し込み下さい。

さまざまな魅力ある特典

賛助会員になられますと、次のような魅力ある特典が受けられます。

① スポーツ用品の購入にあたっては、右欄に掲げられているスポーツ店で、用品の優遇割引が受けられます。(会員証の提示が必要)

② 当協会及び加盟団体主催の各種行事の案内を届けます。

③ スポーツ指導者の派遣や、各種スポーツに関してのご相談に応じます。

④ スポーツに関する情報が満載の当協会広報紙「スポーツかわさき」(年3回発行)が無料で送付されます。

⑤ その他さまざまな特典があります。

賛助会員提携店のご案内

次のスポーツ店で賛助会員に対しての優待割引をして頂いております。ご利用ください。

- | | |
|--------------|------------|
| (有) トモエスポーツ | |
| 川崎区小川町2-2 | ☎ 222-3357 |
| (株) 三愛スポーツ | |
| 川崎区小田3-16-8 | ☎ 333-6211 |
| 三陽スポーツ | |
| 川崎区池田1-14-4 | ☎ 222-5803 |
| (株) カワブチスポーツ | |
| 幸区下平間214 | ☎ 511-1615 |
| (有) アイダスポーツ | |
| 中原区田尻町11 | ☎ 533-8411 |
| (株) フジスポーツ | |
| 中原区小杉3-28-3 | ☎ 711-0505 |
| 石井運動具店 | |
| 中原区今井西町240 | ☎ 733-1024 |
| (有) 三井スポーツ | |
| 中原区上新城2-8 | ☎ 766-1753 |
| (株) グリーンスポーツ | |
| 宮前区鷺沼3-1-17 | ☎ 854-3311 |
| (株) ミキスポーツ | |
| 多摩区堰3-10-1 | ☎ 822-8885 |
- (いずれも川崎市運動具商組合加盟店です。)

スポーツかわさき 第45号

— 発行 — (平成9年6月30日発行)

(財)川崎市体育協会

〒210川崎市幸区戸手本町1-11-3

川崎市幸スポーツセンター内

電話 044-556-5511 FAX 556-5559

— 編集 — (財)川崎市体育協会広報委員会

委員長 左澤 重明(山岳協会)

副委員長 野口 始男(ハンドボール協会)

委員 小坂 末吉(バスケットボール協会)

同 小嶋 創(水泳協会)

同 中山 剛(バドミントン協会)

同 皆川 敏明(陸上競技協会)

— 印刷 — (株)第一サンエー

〒210川崎市川崎区榎町3-9

電話 044-222-2356